

S2-A6

Fujitsu Experience Day 2026

FUJITSU

国産ERP 「GLOVIA」で実現する ビジネスの『共進化』

株式会社ベルーナ
取締役執行役員 情報システム本部長
浅沼 泰匡 様

株式会社ベルーナ
管理本部 部長 兼 財務部 部長
漆畑 大介 様

富士通株式会社
執行役員常務 エンタープライズ事業担当
古濱 淑子

富士通株式会社
GLOVIAソリューション事業部長
大金 拓郎

2026年7月16日

本資料には企画・開発中の内容が含まれています。
記載内容は将来予告なく変更される場合があります。

© 2026 Fujitsu Limited

GLOVIAが描く 『共進化』の世界

企業を取り巻く事業環境は、急速かつ継続的に変化しています



市場変化

- 市場ニーズの多様化・短サイクル化
- グローバル競争・価格競争の激化



制度対応

- 法制度・会計基準・税制改正
- ガバナンス・内部統制強化



社会問題

- 人材不足・高齢化
- デジタル格差
- 属人業務・暗黙知



デジタル化

- データ活用・可視化への期待
- デジタル前提の業務・意思決定への移行

日々の業務は **止められない**



(人手不足で) **変われない**

社会課題を起点とする事業モデル「Uvance」のもと、
ビジネス環境の変化と
それに対応した経営の高度化を進め、
日本企業の持続的な成長と
産業競争力の強化を前進させます。

ビジネスの成長を支援する経営基盤として

AI時代のERPソリューション「GLOVIA One」を
展開していきます。



お客様と富士通が描く AI時代のエコシステムな未来

パネルディスカッション

パネリストご紹介

会社概要



企業名 : 株式会社ベルーナ
創業 : 1968年
売上高 : 218,098百万円
営業利益 : 16,478百万円
従業員 : 3,884名
代表 : 安野 清

ベルーナは「顧客志向・顧客密着」をモットーに、お客様の衣・食・住・遊を豊かにするという経営理念の下、多様な商品・サービスを提供しています。多角的な事業活動を通じて、お客様の生活と幸せの向上に貢献できる企業を目指してまいります。

グロース領域

プロパティ・ホテル事業



グルメ事業



化粧品健康食品事業



ナース関連事業



サステナブル領域

アパレル・ 雑貨事業



呉服関連 事業



その他事業

データベース 活用事業

- 封入・同送サービス
- 通販代行サービス
- ファイナンス事業





衣



食



お客様の衣食住遊を豊かにする

(≡ありとあらゆる領域における人々の“生活”と“幸せ”を向上する)



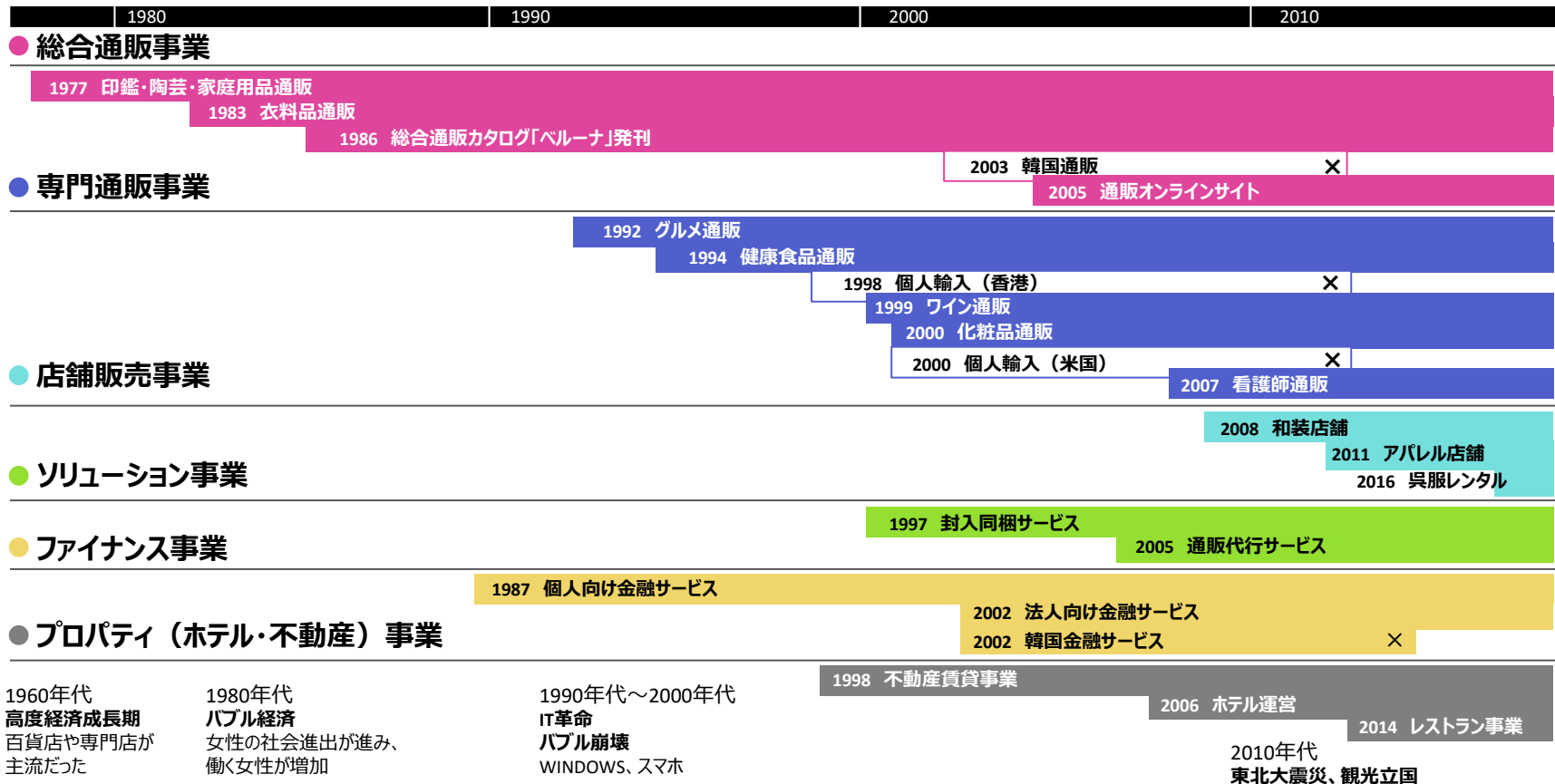
住



遊



事業領域の発展



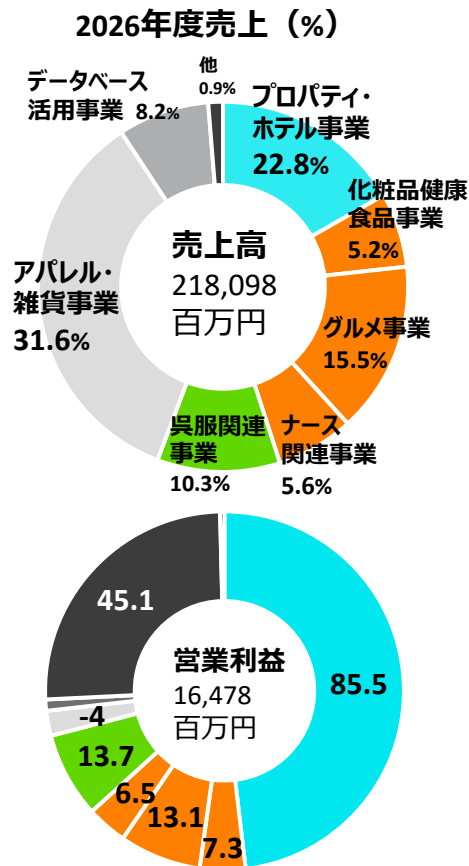
1960年代
高度経済成長期
百貨店や専門店が
主流だった

1980年代
バブル経済
女性の社会進出が進み、
働く女性が増加

1990年代～2000年代
IT革命
バブル崩壊
WINDOWS、スマホ

2010年代
東北大震災、観光立国

2026年3月期 ベルーナグループ全体の売上と利益



● プロパティ・ホテル事業

国内外で都市型ホテル、リゾートホテルの運営をしています。また、オフィスビルや商業施設の賃貸や、不動産の再生・開発による価値向上を図る不動産事業も行っています。

● 化粧品健康食品事業

「OZIO」「なちゅらライフ」の2ブランドで、肌にやさしいスキンケア商品を展開。オールインワンやライン使いなど、ライフスタイルに応じた美の提案が特長です。健康食品では「リフレ」が、安全性と科学的根拠に基づいたサプリメントを開発・提供しています。

● グルメ事業

全国の逸品を扱う「グルメ友の会」では、惣菜・海産物・スイーツ・お酒・花などを定期便（頒布会）や単品販売、季節ギフトなど多彩な形で提供。ワイン専門通販「My Wine Club」では、現地直輸入の希少ワインを豊富に揃え、国内通販売上シェアで複数回1位（東京商工リサーチ調べ）の実績を誇ります。販売形態の柔軟さと「品質と選定眼への信頼」がコアバリューです。

● ナース関連事業

ナースウェア・シューズ・雑貨を通じて、看護師の毎日をトータルサポート。低価格と機能性を両立した「ナースリー」、ブランドコラボや高感度な商品を揃えた「アンファミエ」の2ブランドで、業界トップクラスの通販シェアを誇ります。

● 呉服関連事業

「BANKAN」「わものや」「さが美」「東京ますいわ屋」の4ブランドを展開し、全国の店舗で本格的な高級着物からカジュアル着物、和装小物まで幅広く提供。希少価値のある逸品や伝統技法にこだわった商品を扱いつつ、日常使いも提案できる“間口の広さ”が特長です。お客様との対話を大切に、ライフスタイルや嗜好に寄り添った提案を行い、和装を“楽しむ文化”として現代に届けています。

● アパレル・雑貨事業

1983年から展開する衣料通販を基盤に、現在はファッション雑貨やインテリアまで幅広く展開。累計2,300万人超の会員データを活用し、「品質×価格×デザイン」の最適バランスを追求した商品開発が強み。紙媒体（カタログ・チラシ）とWeb（PC・スマホ）を融合したマルチチャネル戦略により、世代を超えてアプローチしています。

● データベース活用事業

通販事業で培ったノウハウやインフラを活用し、法人向けに課題解決や事業支援を行う「ベルーナBiz」を中心に、顧客データベースを活かした封入同送サービス、通販機能を一括受託する通販代行サービス、そしてミセス層を主対象とした通販データ活用型のファイナンス事業など、多角的に展開しています。

● その他の事業

商品企画のノウハウを活用し、百貨店や生協などに向けた卸売事業を子会社のフレンドリー株式会社で行っています。また、保険事業も展開しています。

執行役員常務 エンタープライズ事業担当

古濱 淑子 Yoshiko Furuhami

- 1996年 SAPジャパン株式会社 入社
コンサルタントとして、製造業顧客を中心に複数の新製品初導入プロジェクトに従事。
CRM社内導入現場担当として、営業改革を推進（営業パイプライン&リード管理）
その後、2008年にSAPAG（ドイツ本社）に入社。2013年 SAPジャパン再入社。
- 2016年 株式会社フィリップスジャパン（Connected Care & Health Informatics本部長）
- 2019年 ブラックラインジャパン株式会社 代表取締役社長
- 2021年 株式会社フィリップスジャパン 再入社（ソリューション本部長）
- 2023年 富士通株式会社 JapanリージョンCEO補佐（クロスインダストリー担当）
- 2024年 富士通株式会社 執行役員 EVP(エンタープライズ・ビジネス変革担当)
- 2025年度より現職



GLOVIAソリューション事業部長

大金 拓郎 Takuro Ogane

- 2002年 富士通株式会社 入社
GLOVIA会計ソリューションの開発エンジニアとしてキャリアを開始、ERP製品の設計・開発に従事。
- 2009年 共通業務デリバリ部門
顧客業務や運用を踏まえたシステム導入・プロジェクト推進を経験。
- 2012年 GLOVIAビジネス部門
製品企画、事業企画、専任営業として、市場戦略立案から提案活動まで幅広く担当。
開発・導入に加え、事業成長と顧客価値創出の視点を培う。
- 2018年 GLOVIAサポート部門
サポートサービスおよび導入後の活用促進を担当。
継続的な顧客価値向上に向けたカスタマーサクセス領域を経験。
- 2021年 GLOVIA会計ビジネス部長
製品、サービス、組織運営を統括し、事業マネジメントを推進。
- 2026年度より現職
製品開発から事業運営まで、ERPビジネスの全バリューチェーンを経験。
AI時代におけるERPの進化と事業変革を推進。



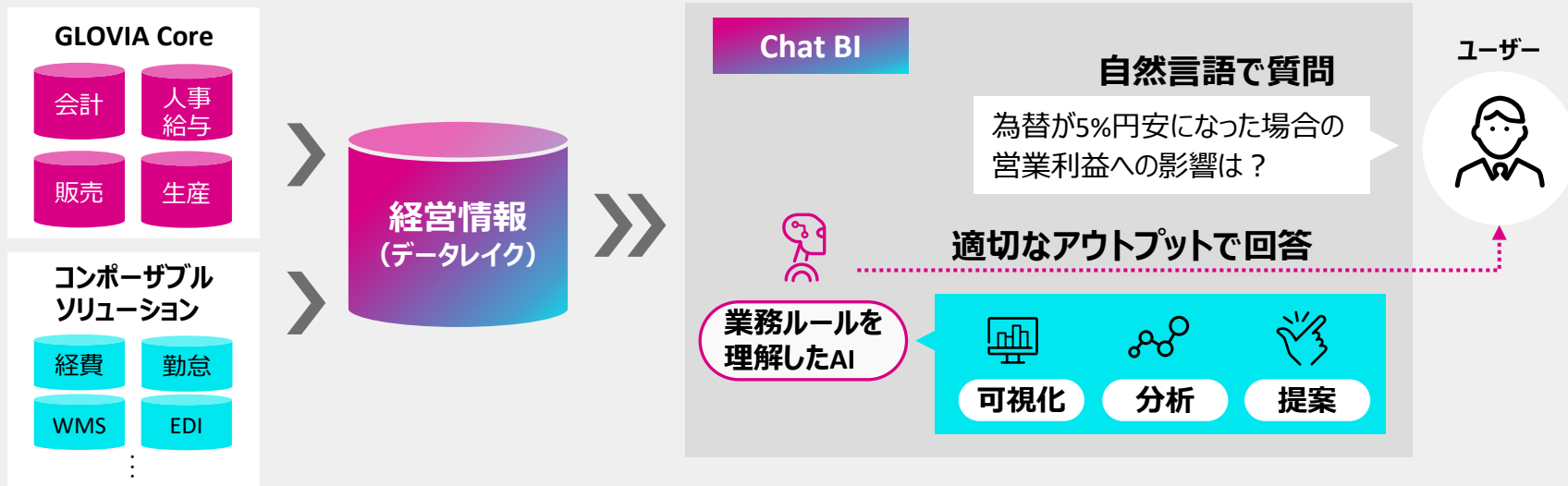
AsIs

分散したデータを集める・見に行く

ToBe

AIに聞いて、教えてもらう

判断に必要な情報と示唆を、AIがその場で提示



AsIs

個別カスタマイズ・アドオン

ToBe

進化する最適な標準機能

Clean Coreを前提に、AI-driven開発へ

日本企業に寄り添う



商習慣



税制・法改正対応



業務知見



GLOVIA
Core
標準機能

速く頻繁に進化し続ける



導入
エージェント

開発
エージェント



保守
エージェント



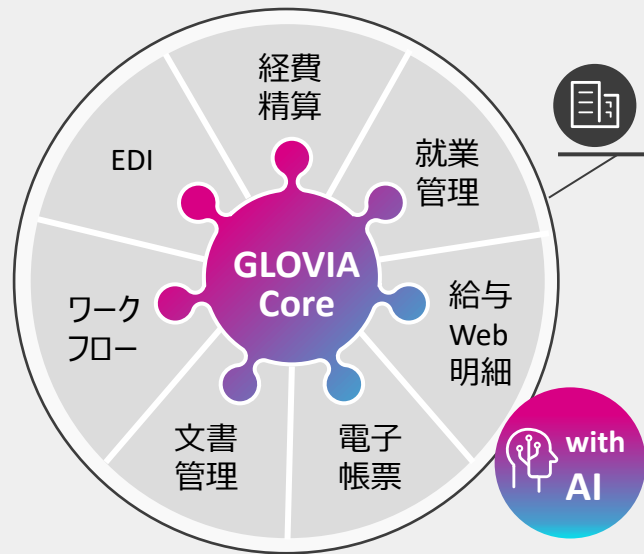
AsIs

全社最適を阻むシステム構造

ToBe

共創によりERPの在り方を転換

機能やAIエージェントをエコシステム全体で実装



コンポーザブル
ソリューション



AIエージェント
業務を止めずに
判断から実行まで



機能

GLOVIA Core /
コンポーザブルソリューション



データ



外部サービス
外部データ



...

お客様と富士通が描くAI時代のエコシステムな未来

1



バックオフィス業務における
AI活用への期待

2



AI活用による価値最大化
のために取り組むべきこと

お客様と富士通が描くAI時代のエコシステムな未来

1



バックオフィス業務における
AI活用への期待

2



AI活用による価値最大化
のために取り組むべきこと

お客様と富士通が描くAI時代のエコシステムな未来

1



バックオフィス業務における
AI活用への期待

2



AI活用による価値最大化
のために取り組むべきこと

ビジネスの共進化への コミットメント

クロージング

Before

変わりたいが変われない



日々の業務は止められない



人手不足で 変われない

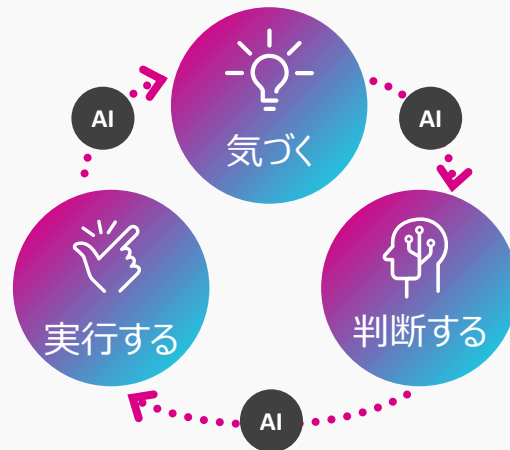


データはあっても 活かさない

支援するAI
から
自律するAI
へ

After

変化に追いつき続ける



業務を進化し続ける状態にするためのプラットフォーム

本資料をご覧いただきありがとうございました。

ご不明な点や詳細なご相談、ご紹介した内容に関するお問い合わせは、
以下までお気軽にご連絡ください。

FJ-GLOVIAOne商談問合せ <fj-glovიაone_request@dl.jp.fujitsu.com>

Thank you

